

## 貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
(流動資産)		(流動負債)	
	6,065,244,676		3,648,286,750
現金	3,353,369	工事未払金	1,301,276,742
当座預金	353,790,993	短期借入金	0
普通預金	789,093,969	設備未払金	0
定期預金	0	未払消費税	139,076,534
定期積金	0	未払法人税等	343,900
完成工事未収入金	192,696,701	未払費用	86,100,330
販売用土地	460,206,960	未成工事受入金	1,065,841,378
販売用建物	573,531,597	販売用不動産受入金	119,464,000
未成工事支出金	180,525,182	前受金	3,767
原材料及び貯蔵品	2,105,953	預り金	606,901,052
前払金	38,764,513	工事損失引当金	35,000,000
前払費用	1,516,130	完成工事補償引当金	15,765,047
預け金	0	賞与引当金	278,514,000
関係会社預け金(普通)	2,103,438,992	役員賞与引当金	0
関係会社預け金(定期)	1,000,000,000	(固定負債)	970,538,178
未収入金	343,109,469	長期リース未払金	0
立替金	23,714,431	退職給付引当金	397,237,267
繰延税金資産	0	長期預り金	315,013,900
四半期末収税金	0	工事保証金	194,297,887
貸倒引当金	△ 603,583	長期未払金	4,640,000
		長期資産除去債務	59,349,124
(固定資産)	2,260,868,956		
有形固定資産	1,940,613,775	負債合計	4,618,824,928
建物	1,815,764,116	純資産の部	
展示場	651,830,336	株主資本	3,707,288,704
構築物	189,020,741	資本金	34,000,000
機械装置	3,522,000	資本剰余金	6,000,000
車両運搬具	12,732,783	資本準備金	6,000,000
工具器具備品	147,255,332	その他資本剰余金	0
土地	926,125,554		
リース資産	52,348,000	利益剰余金	3,956,256,704
建設仮勘定	0	利益準備金	8,500,000
減価償却累計額	△ 1,857,985,087	別途積立金	3,830,258,783
		繰越利益剰余金	117,497,921
無形固定資産	2,376,053		
電話加入権	236	自己株式	△ 288,968,000
ソフトウェア	2,375,817		
投資その他の資産	317,879,128	評価・換算差額等	0
投資有価証券	10,000,000	その他有価証券評価差額金	0
長期貸付金	33,595,907		
長期債権	811,000	純資産合計	3,707,288,704
長期前払費用	8,190,502	負債・純資産合計	8,326,113,632
前払年金費用	96,852,097		
長期預け金	38,181,007		
その他の投資等	1,063,617		
長期繰延税金資産	162,987,346		
貸倒引当金	△ 33,802,348		
資産合計	8,326,113,632		

## 個別注記表

### 重要な会計方針

#### 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)。

#### 2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産(リース資産除く)……定額法

(2)無形固定資産(リース資産除く)……定額法

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産…リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 … 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法人税法規程による限度額相当額(法定繰入率)のほか、貸倒懸念等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 … 従業員賞与に充てるため、翌事業年度支給見込額のうち当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

完成工事補償引当金…引渡後の建築物の瑕疵担保責任に基づく補償費の支出に備えるため、保証責任が伴う完成工事高、不動産事業売上高の建物部分売上高に過去の実績率を乗じた額と特定の物件について補償費用の個別見積額を計上しております。

退職給付引当金 … 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、原則法に基づいて計上しております。

工事損失引当金 … 受注工事に係る将来損失に備えるため、損失の発生が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積もることができる工事について損失見込額を計上しております。

#### 4. 収益及び費用の計上の方法

完成工事高及び完成工事原価

工期のごく短いもの等については工事完成基準を適用し、その他の工事で当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を適用しております。

### 会計方針の変更

該当事項はありません

### 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	1,857,985,087円
2. つなぎローン保証残高	898,150,000円